

## 危険箇所と事故防止について

今年も危険箇所調査を行い、下記のような危険箇所があることがわかりました。年々、危険箇所も少なくなってきましたが、本校区内にはまだまだ、多くの方に知られていない危険箇所があるかと思えます。高学年になるにつれ行動範囲も広がって、学区外に出ることも多くなることでしょう。児童の安全のため、お気づきの点がありましたら学校、または各役員までご連絡下さい。

もうすぐ夏休みです。各家庭におきましても十分なお指導とご協力をお願いしたいと思います。

場 所	状 況	指導連絡
大宮北小学校東側 大宮神社方面	川はあるが幅は狭く浅い、通常それほど危険はないが、雨が降った後は水量が増し、流れも速くなるので注意！ 大宮神社付近は、林が多く見通しが悪いので通行、横断時は注意が必要。 総社バイパスに通じる広域農道の開通により大型車等の交通量が増加している。	昨年よりも川のサクやガードレールは多く設置されています。田や林が多い地区なので民家が離れているので1人での行動に注意したい。
赤湊川方面 農業振興センター 西川付近	農道が続き交通量も多い。車のスピードも速い。赤湊川は水が多く深い。草が生い茂り見通しが悪い。「危険」の立て看板はない。民家も少なく、外灯も無いので暗くなってからは危険である。 沼付近の看板については管理者との話し合いを持ちたい。	片側を1列できちんと歩く。 子供だけで遊びに行かないようにする。 サクもなく土手なので滑り落ちやすいので注意する。
長瀬公園 小金井街道沿い	住宅地できれいに整備され穏やかなところ。遊具施設はない。 道が細く交通量も多い。 池は浅いがこけが生えていて滑りやすい。石塀の高いところがありサクもなく登ると危険。西側に坂道があり自転車で降りるとかなりスピードも出て危険。 (道路に直接出てしまう) 白線のないところもあり、神社から毛塚薬局までは大変危険。横断するときは要注意！	小金井街道での横断は十分気をつけること。 飛び出しに注意をする。

場 所	状 況	指導連絡
平川方面	東部線の踏切が狭く、車がすれ違っているとき、子供たちは通れない。道幅が狭く、ガードレールがあっても通れない場所がある。側溝が深く落ちたら自力ではあがれない場所がある。歩道橋の階段でない場所を降りて転ぶ子がいる。 桜井接骨院の前は交通量が多いのに横断歩道だけなので危険。住宅街だが街灯が少なく暗い。道路に面した方が家の裏側に当たるため、何かあっても逃げ込めない。	相変わらず道路などが狭いままです。登下校のさいは十分気をつけてください。ガードレールの内側を歩くように指導しています。踏切の工事が始まったようです。工事中は気をつけてください。
学校から歩道橋	塩田鉄工所の所の十字路の横断時が危険。小又工業から団地へ向かうとき、道路に出るので危険。特に雨の日は要注意！	道路の横断には十分気をつける。横断歩道の設置を呼びかける。(安全委員会)
通学路 全体	平川県営住宅にはいる曲がり角が狭い。ミスティの所の変則十字路は横断が難しく危険。東武線の踏切が狭い。 稲葉クリーニングの所の横断が危険。(カーブになっている) 歩道橋の昇降には十分気をつけること(降りたときサクがないので注意が必要) 県営住宅にはいるところには白線も、ガードレールもない。 歩道側に草が生い茂り通れない場所がある。	横断は十分注意し、わたるときは早くわたる。 カーブミラーなどの確認も忘れずに行う。 歩道橋内で遊ばないようにする。 ふざけながら歩かない。 持ち物を振り回さない。 資材置き場など危険箇所立ち入らない。 できるだけ1人で出歩かない。

登下校時は道路の横断を考慮し、できるだけ道路を横断しないようにまた、片側にしかガードレールがない場所もあり、歩く側を決めています。一般的に歩きは右側、自転車は左側通行ということをご確認してください。事故のない夏休みをお願いします。

**こども相談所の調査**をしました。学区内に78件あり、職員室の所の廊下に赤丸印を付けました。

児童には場所の確認をしておくように指導したいと思います。

また、「こども相談所」の看板が老朽化しているため、見づらかったり、破損している箇所もありました。看板の交換を考えております。

「こども相談所」になってもいいというご家庭を自薦他薦を問わず募集しておりますので、学校、または役員までお申し出下さいませ。

「こども相談所」は、約10年くらい前に設置されましたが、これといって大きな問題はありませんでした。立ち寄りの多くは、トイレを借りる、水飲み、雨宿り、電話を借りた、時刻を聞いただけということでした。これからも宜しくお願いいたします。